

**製品名: グルタミン酸受容体 3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86713**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB   |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | -  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000                           |
| 分子量  | Calculated MW:101 kDa; Observed MW:101 kDa |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | Glutamate receptor 3                        |
| 別名           | GLUR3; GLURC; GluA3; MRX94; GLUR-C; GLUR-K3 |
| 遺伝子 ID       | 2892  |
| SwissProt ID | P42263                                      |
| 免疫原          | ヒトグルタミン酸受容体 3 の合成ペプチド                       |

**背景**

グルタミン酸受容体は、哺乳類の脳において主要な興奮性神経伝達物質受容体であり、様々な正常な神経生理学的過程において活性

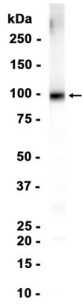
化されます。これらの受容体は、複数のサブユニットからなるヘテロ多量体タンパク質複合体であり、リガンド依存性イオンチャネルを形成するように配置されています。グルタミン酸受容体の分類は、異なる薬理的作動薬による活性化に基づいて行われます。この遺伝子によってコードされるサブユニットは、AMPA ( $\alpha$ -アミノ-3-ヒドロキシ-5-メチル-4-イソキサゾールプロピオネート) 感受性グルタミン酸受容体ファミリーに属し、RNA 編集 (AGA→GGA、R→G) を受けます。この遺伝子座における選択的スプライシングによって異なるアイソフォームが生じ、シグナル伝達特性が異なる可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ

Human hippocampus



グルタミン酸受容体 3 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト海馬組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。